

〔様式 1〕

## 事務事業評価表

1～11までは、担当課による評価

記入年月日				
平成15年度	事業コード	11420	電話	042-750-6705
担当部課名	保健福祉部	相模原福祉事務	所	管理 係
事務事業名	生活保護法施行事務費			

## 1 総合計画における位置づけ

政策名	第1章	安心して生活できる福祉社会をつくれます	事業開始年度
基本施策名	第4節	援護を要する人の自立援助	63以前年度
施策名	第1施策	生活の安定	

## 2 実施根拠及び関連法令等

生活保護法 医療扶助運営要綱
-------------------

## 3 事務の区分

法定受託事務

## 4 経費の区分

義務的経費

## 5 事務事業の分類

## 6 受益者負担

なし

## 7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか	(2)対象(誰、何)
被保護者に対して適切な医療を確保して、自立の助長を図るとともに、医療扶助の適正実施を図る	生活保護受給者 対象数 4,597人 (14年度月平均)
(3)平成14年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容	
被保護世帯(15年度月平均) 1,980世帯 被保護人員(15年度月平均) 3,259人 生活保護費(総額) 7,912,549千円(14年度決算見込) うち、医療扶助費 3,647,460千円(14年度決算見込)	
(4)個別計画の概要	概要
計画名	診療報酬明細書点検事業
計画年次	12年度～ 年度
診療報酬明細書点検員によるレセプト点検の充実	

## 8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

15,16年度は目標値

成果指標	指標名	指標式	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
				12	13	14	15	16
成果指標	支払減額金額	本年度金額÷前年度金額×100	レセプト点検の充実を図り過払いの防止に努める。	588	186	61	102	120
				48	47	47	47	46
活動指標	医療扶助費率	医療費総額÷保護費総額	過払い等の発見に努め、医療扶助費の抑制を図る。	48	47	47	47	46

## 9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

事業費	決算(予算)額	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
		決算	決算	決算	予算	予算(見込み)
人員・時間数	288h	288h	288h	432h	432h	
人件費	422	422	422	634	634	
その他経費						
合計	2,986,938	3,331,103	3,647,882	4,090,498	4,538,163	
特定財源	2,240,204	2,498,327	2,735,912	3,067,874		
対象数	3,555	4,098	4,597	5,201	5,825	
対象の単位あたり経費	840.2	812.9	793.5	786.5	779.1	

10 個別評価

(1)達成度 評価 A ▼	A : 達成している	チェック項目	・成果指標の達成度	<input checked="" type="checkbox"/>	高	<input type="checkbox"/>	中	<input type="checkbox"/>	低
	B : 一部達成していない		・活動指標の達成度	<input checked="" type="checkbox"/>	高	<input type="checkbox"/>	中	<input type="checkbox"/>	低
	C : 達成していない		・事業目標の達成度	<input checked="" type="checkbox"/>	高	<input type="checkbox"/>	中	<input type="checkbox"/>	低
		説明							
(2)必要性 評価 A ▼	A : 適応している	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/>	・市民や社会のニーズにかなっている					
	B : 一部適応していない		<input type="checkbox"/>	・状況の変化(対象や内容)に対応している					
	C : 適応していない		<input type="checkbox"/>	・当初設定した事業目的が達成されていない					
		説明	<input type="checkbox"/>	・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある					
(3)有効性 評価 A ▼	A : 有効である	チェック項目	<input type="checkbox"/>	・上位の施策、計画目的達成のために有効である					
	B : 一部有効でない		<input checked="" type="checkbox"/>	・期待された成果が得られている					
	C : 有効ではない		説明						
(4)効率性 評価 A ▼	A : 優れている	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/>	・予算や人員に見合った効果が得られている					
	B : 一部改善の余地がある		<input type="checkbox"/>	・他市と比べてコストや効率性が優れている					
	C : 改善の余地がある		<input type="checkbox"/>	・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている					
		説明	<input type="checkbox"/>	・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない					
(5)公平性 評価 B ▼	A : 公平である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/>	・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である					
	B : 一部公平でない		<input type="checkbox"/>	・受益者の費用負担は適正である					
	C : 公平でない		<input type="checkbox"/>	・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)					
		説明							
成果向上の余地			事業費削減のために取り得る手段と削減額						
<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> ない	説明: レセプト点検方法の充実を図る		手段	レセプト点検について、現在行っている単月点検に加え縦覧点検を実施するなど、点検の方法を充実する。					
			削減額	千円					

11 総合評価

評価	AA ▼	他自治体の類似事業との比較
今後の進め方		
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明 レセプト点検については、平成12年度から職員による点検から、点検専門人による点検の方法へ変更しておりその成果を上げているところである。 支払の減となる金額の比較だけでなく、点検の充実により各医療機関が診療報酬の請求を行う際に一層の注意を払う等金額では現れない効果も期待できるものである。
<input type="checkbox"/>	見直し	
<input type="checkbox"/>	廃止	
<input type="checkbox"/>	完了・廃止済	

12 二次評価コメント

--